

Public Information Furubira

広
報

ふるびら

2021[令和3年]

12月号
No.553



10月8日 幼児センター鯉解体ショー

目次

- ・住民懇談会の開催結果について.....2
- ・福祉灯油等助成事業について.....4
- ・町の出来事.....5
- ・学力テストの結果について.....7
- ・国や道などからのお知らせ.....8
- ・余市警察署だより.....9
- ・札幌管区气象台より.....10
- ・本の海より・いきいきほのぼの文芸.....11

住民懇談会を開催しました！！

令和3年10月18日と22日の2日間、町民と町長が直接対話し、意見交換を行う住民懇談会が開催されました。懇談会では、町が現在整備を進めている中心拠点誘導複合施設（新庁舎等）と今後建設を予定している道の駅に関する説明を行い、町民の方々から様々な質問や意見ができました。

本号では、説明の際に使用された資料のうち、道の駅に関する資料の抜粋と主な質問・意見内容、それに対する町の回答についてお知らせします。



説明資料抜粋

道の駅ふるびら整備事業について

なぜ整備するのか

【町としての課題】

○人口減少や基幹産業である漁業の水揚減少などに伴い、まちの賑わい・活力が低下してきている。

【対応】

○道の駅を整備することにより、都市部との交流人口増加を図り、まちの賑わい再生を目指す。

道の駅を整備するメリット

【観光客の増加】

道の駅を整備することにより、道の駅巡りの観光客や積丹町・余市町など近隣市町村に向かっている観光客の集客を促すことが可能となる。

【観光客の利便性向上】

現在は、町内に特産品の紹介・販売、観光情報、休憩場所を同一施設において提供できる施設がないため、道の駅を整備することにより同一施設内で行うことが可能となる。

【情報発信機能の充実】

観光客に対して、本町の特産品や観光情報等をPRできる機会が増えることから、情報発信機能の充実に繋がる。

【駐車場の整備】

駐車場については、北海道開発局が整備することから経費の削減が図られる。

現在の状況

- 令和元年度に実施設計を完了している。
- 道の駅の建設及び駐車場以外の外構工事は令和5年度に実施を予定している。
- 道の駅の駐車場部分については、国（北海道開発局）が直轄事業で整備を予定している。
- 駐車場部分の実施設計についても、北海道開発局で既に完了している。
- 道の駅供用開始は令和6年度中を予定している。

事業費・財源内訳

○事業費 (千円)			
本体工事	外構工事関係	総事業費	【参考】駐車場
465,148	53,434	518,582	64,736

○財源内訳 (千円)			
国庫	起債(過疎債)	一般財源	合計
259,291	259,200	91	518,582

今後対策を検討すべき事項

【騒音】

道の駅を整備する場合、トイレや駐車場を24時間開放することが条件となることから夜間の騒音（エンジン音など）による近隣住民への影響が懸念される。

【通学の安全性】

道の駅整備予定箇所は小学生の通学路となっているため、安全に児童が登下校できるよう対策が必須となる。

【交通渋滞】

大型車両の増加に伴い、中央旅館前のT字路交差点の交通渋滞が懸念される。

【運営】

運営に関しては、今後、町内の産業団体を含めて検討していかねばならない。

現在考えている対策案

【騒音】

夜間、行っている密漁パトロールで道の駅駐車場付近のパトロールを実施するなどの検討をしている。

【通学の安全性】

児童に対して、通学路の指導を徹底するよう、小学校との協議を検討している。

【交通渋滞】

大型車両については、原則、交差点での右折を禁止するなどの検討をしている。

【運営】

今後、商工会などとの協議を進める。

質問・意見内容	町の回答
<p>中心拠点誘導複合施設の恵比須小路線道路改良事業の排水管敷設工事で財源にコロナ交付金が使われているのはなぜですか？</p> <p>工事の他にコロナ交付金はどのような事業に使われていますか？</p>	<p>コロナによって大きな影響を受けている町内業者の支援を目的に、国から交付されたコロナ給付金を使い発注先を町内業者に限定して建設工事を実施したものです。</p> <p>町内の商店街支援を目的としたプレミアム商品券発行事業や町民の方を対象とした水道料金の減免事業などを行いました。</p>
<p>今後、道の駅の運営を商工会などと協議していくとありますが、本来なら建物の設計前に進めるべきではないですか？</p>	<p>遅れてしまいましたが、早急に商工会などの産業団体と協議を進めてまいります。</p>
<p>道の駅の駐車場について、規模はどのくらいものを考えていますか？</p>	<p>大型バス7台、乗用車が大体20台程度を想定しております。</p>
<p>道の駅が出来ることによって交通渋滞が懸念されるとのことですが、開発局への要望はしていますか？</p>	<p>国道に関しては、開発局に要望をあげています。今後解決策を考えていきます。</p>
<p>道の駅にレストラン・食堂は入りますか？</p>	<p>検討中であり、まだ詳細は決まっていません。</p>
<p>小学校の通学路は道の駅の建設で変わりますか？</p> <p>子どもたちが通るところは危険になると思うが対策は考えていますか？</p>	<p>通学路は現在と同じルートで変わらない予定です。</p> <p>まだ、未確定ですが、夏場など道の駅が混雑する時期に警備員を配置する等、対策を考えていきます。</p>
<p>道の駅は24時間トイレを開放するとのことですが、騒音・防犯についてどのように考えていますか？</p>	<p>駐車場付近のパトロールなど安全対策を講じます。</p>
<p>複合施設は省エネ施設ということですが、維持管理は普通の業者で対応できるのでしょうか？また、電気代などの光熱水費は現庁舎よりも経費が抑えられるのでしょうか？</p>	<p>維持管理は一般の業者で対応可能です。光熱水費などの費用について、複合施設は庁舎と文化会館を合わせた規模になるので現庁舎よりは費用は上がってしまいますが、同規模の施設と比べると半分以上の削減になります。</p>
<p>道の駅の建設場所について、庁舎跡地ではなく他の場所にする考えはないのですか？</p>	<p>複合施設・道の駅を一体とした整備事業で国・道から補助金を受けています。計画を変更した場合、補助金の返還が発生してしまうため場所は変えられない状況です。</p>
<p>道の駅の建物の規模はどれくらいですか？また、町の現時点での運営構想について教えてください。</p>	<p>450㎡で、寿都町の道の駅と同規模程度となっております。現状の設計では、売店等のスペースが狭く、情報発信型の道の駅の想定となっております。</p>

たくさんの質問や意見をいただいた道の駅については、既に令和元年度に実施設計を終えています。上記に記載した課題や、運営計画など早急に決定・解決しなければならない事項が多くあります。現在、役場内部では、道の駅検討部会を設置して協議を重ね、実施設計のやり直しを含めて検討しているところです。具体的な構想が固まりましたら、随時情報を発信してまいります。また、今後は町民の方々と交えた道の駅整備検討委員会を立ち上げて管理・運営方針を決定していきたいと考えています。委員につきましては、漁業関係者等の有識者の他に若干名を一般公募いたします。詳細については裏表紙P12をご覧ください。

令和3年度 古平町灯油等購入助成事業



12月から実施!!

■事業について
町では、灯油価格が高騰している状況を勘案し、町民税非課税世帯に対して冬期間の燃料費等購入費の一部を助成する「令和3年度古平町灯油等購入助成事業」を実施します。

■事業の目的
昨年に引き続き新型コロナウイルス禍で家計への影響が大きいため、今年も年齢制限を設けず助成対象世帯を増やすことで、冬期間の生活支援と経済的負担軽減を図ることがねらいです。

■昨年との違い
昨年は、一世帯あたり8千円分の灯油助成券を支給していましたが、今年は、金額を1万円とし、古平町商店振興会商品券で支給します。
暖房だけでなく冬期間は何かと出費がかさむため、利便性を考慮し、灯油助成券ではなく商品券での支給としました。

■事業の内容
助成の対象世帯は左記表の①～⑨の条件をすべて満たす世帯です。今回の広報誌に同封されている「令和3年度古平町灯油等購入助成申請書」に必要な事項を記入のうえ、役場窓口か地区の

民生委員児童委員に提出してください。
申請期間は11月29日(月)から12月30日(木)までです。支給時期は12月中旬からを予定しております。

■来年度以降について
今年度は新型コロナウイルス対策事業として実施しておりますが、来年度以降も、コロナの状況にかかわらず、福祉灯油事業として年齢制限を設け、継続実施する予定です。

■お問い合わせ先
町民課社会福祉係
☎42-2181(内線57)

助成対象世帯	以下のすべての条件を満たす世帯
	①令和3年11月1日現在、古平町の住民基本台帳に登録されている方
	②令和3年度の町民税所得割が非課税の方(均等割のみの方は対象です。)
	③町税、各種使用料等を滞納していない世帯
	④課税世帯と同居していない世帯
	⑤課税者に扶養されていない世帯
	⑥冬期間町外に滞在していない世帯
	⑦福祉施設に入所していない世帯
	⑧長期入院していない世帯
	⑨生活保護を受けていない世帯
助成額	1世帯 10,000円分の商品券
申請期間	令和3年11月29日(月)～12月30日(木)
申請方法	同封の「申請書」を次のどちらかへ提出 (1) 役場 町民課社会福祉係 窓口へ (2) 地区担当の民生委員児童委員へ
支給方法	窓口で配布又は郵送
支給時期	12月中旬から

10/7.8

古平消防

車両救助訓練



北後志消防組合古平支署で、職員による車両救助訓練が行われました。

訓練は、交通事故で車内に閉じ込められた人を救助する想定で行われ、廃車予定の車両を使用し、救助資機材でドアやフロントガラス等を切断・破壊するものです。職員は、車両の構造や資機材の使用方法を確認し、迅速かつ安全な救助の方法を学んでいました。

訓練を終えて、佐藤敏治支署長は「今後も職員の救助活動知識・技術の向上に努めたい。」と話していました。



10/8

幼児センター

鮭の解体ショー



幼児センターで鮭の解体ショーが行われ、園児たちが、食べ物に対する感謝の気持ちや命の大切さを学びました。

鮭は園児の家族が寄贈してくれたオスとメスの2本で、職員が解体。園児たちは、興味津々で身を乗り出してその様子を見守り、切り分けられた鮭の身や卵を手で触ったり、「わぁー美味しそう」と声をあげていました。解体ショーの後には、先生から、鮭の体の構造や生態についての説明があり、園児たちは真剣な表情で話を聞いていました。

解体された鮭は、その日の給食で『鮭チャーハン』『石狩汁』『鮭フライ』にしてみんなで美味しくいただきました。



10/22

たけなわ学級・文化教室

～音楽療法～開催



古平町B & G海洋センターで教育委員会主催の「たけなわ学級・文化教室～音楽療法～」が開催されました。音楽療法は、心身の不調の回復や認知症予防などを目的に音楽を聴いたり演奏活動を行うものです。

講師に小樽市の音楽療法士近藤ひとみ氏を招き、参加者10名は「365歩のマーチ」や「ソーラン節」などの有名な曲に合わせて身体を動かしたり、色々な楽器を演奏して音楽を楽しみました。

最後に全員で「故郷」を歌い終わると、参加者は「楽しかった。またやりたい。」と口々に話していました。





10/27 令和3年度古平町体育連盟表彰式 平尾歩陸さんがスポーツ賞受賞!!

文化会館で令和3年度古平町体育連盟表彰式が行われ、古平中学校1年生の平尾歩陸さんがスポーツ賞を受賞しました。表彰式では、体育連盟の高野俊和会長から平尾さんに表彰状と盾が手渡されました。

スポーツ賞は、スポーツ競技において、全道、管内の大会等で抜群の成績を収めた人に贈られる賞です。平尾さんは令和3年6月18日開催の第49回後志中学校水泳大会において「男子50m背泳ぎ1位」及び「男子100m自由形1位」という素晴らしい成績を収めています。

表彰式を終えた平尾さんは「全道大会ではあまり結果を残せなかったので来年はもっとがんばりたいです。」と更なる活躍を誓っていました。

11/5 令和3年度社会教育功労者表彰状伝達式 吉野浩次さんが表彰されました!!

文化会館で令和3年度社会教育功労者表彰状伝達式が行われ、古平町社会教育委員会委員長の吉野浩次さんが表彰されました。表彰式では、北海道教育庁後志教育局の川端香代子局長から吉野さんに表彰状と記念品が手渡されました。

社会教育功労者表彰は、地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった方、全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった方等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

吉野さんは、昭和53年に古平町社会教育委員に委嘱されて以来、永年にわたり熱意を持ってその職務を遂行され、平成8年からは委員長として本町社会教育行政の振興と生涯学習の推進に多大な貢献をされています。



「令和2年度古平町の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」の公表について

毎年、教育委員会では所管する事務に関して、点検及び評価を行い、その結果を報告書としています。

住民の代表である町議会へ報告書を提出するとともに、地域住民の皆さんへも公表いたします。

報告書の閲覧を希望する方は、教育委員会事務局及びB&G海洋センターに備えておりますので、職員へ申し出てください。

◇お問合せ先

教育委員会事務局

☎ 42-2590

B & G 海洋センター

☎ 42-2300



全国学力・学習状況調査

の結果をお知らせします!!

全国学力・学習状況調査の概要

文部科学省は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上を目的として、令和3年5月27日（木）に全国の小学生と中学3年生を対象に「令和3年度全国学力・学習状況調査」を実施しました。調査は、国語と算数・数学の教科に関する調査のほか、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査が行われ、古平町では小学校6年生17名と中学3年生11名が参加しました。

この調査の結果が公表されましたので、全道・全国と比較した本町の状況や課題についてお知らせします。

小学6年生の特徴は

国語では全道・全国の平均正答率を下回っており、領域別で見ると「言葉の特徴や使い方」「書くこと」の平均正答率が全道・全国平均に近くなっていますが、「話すこと」「聞くこと」「読むこと」は大きく下回っています。

算数ではすべての領域で全道・全国の平均正答率を下回っており、特に「図形」の領域が大きく下回っています。

また、国語・算数とも記述式の問題の平均正答率が全道・全国平均を大きく下回っています。今後とも教育委員会では、苦手分野を克服するため児童一人ひとりに応じた指導の充実やICT機器を活用した授業の推進、「放課後学習」、「ふるびら塾」による学習支援の取組を進めてまいります。

中学3年生の特徴は

国語では全道・全国の平均正答率を上回っており、領域別で見ると「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が大きく上回りましたが、「書くこと」は大きく全道・全国平均を下回りました。

数学では全道・全国の平均正答率を下回っており、特に「数と式」の領域が大きく全道・全国平均を下回りました。

国語では全道・全国の平均正答率を上回っており、領域別で見ると「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が大きく上回りましたが、「書くこと」は大きく全道・全国平均を下回りました。

が、「図形」や「資料の活用」では全道・全国平均を上回っておりです。

また、小学校と同様に国語・数学とも記述式の問題の平均正答率が全道・全国平均を下回っています。

中学校では、現在実施している習熟度別の授業や放課後学習などをさらに推進し、苦手分野の克服に努めてまいります。

生活習慣の課題と取組

児童生徒の質問紙調査結果から、家庭で自ら計画を立てて勉強したり、本や新聞を読んだりする児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向にあることが明らかになっています。

◆学習時間の確保を

土日に授業以外で1時間以上勉強すると答えた児童は23.5%（全道24.1%、全国29.9%）、生徒は36.4%（全道50.7%、全国53.5%）となっておりです。

過去に比べて、全道・全国との差は縮まっており、特に中学生については受験を見据え、十分な家庭学習の時

間を確保できるように働きかけてまいります。

◆読書週間の定着を

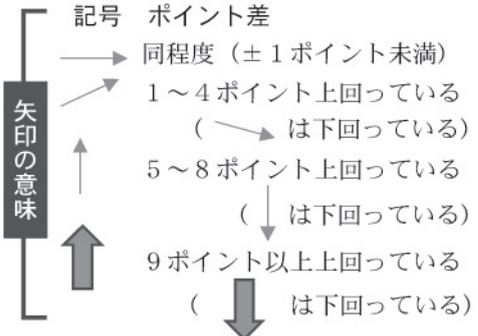
平日に授業以外で30分以上読書（雑誌や漫画は除く）すると答えた児童は、17.7%（全道35.2%、全国37.4%）、生徒は9.1%（全道28.9%、全国28.9%）となっています。本町は小学校・中学校ともに、記述式の問題正答率が全国平均を下回っているという結果が出ており、読書の時間が少ないことも要因のひとつと考えられます。

読書は子どもが言葉を学び、表現力や想像力を豊かにし、人生を豊かなものにするために欠くことのできないものです。小中学校では、図書司書と連携して朝読書や読み聞かせを実施しているほか、読書スペースの環境整備など読書習慣の定着を図るための取り組みを推進しております。今後とも教育委員会では、学校や家庭、地域と協力しながら本や新聞を読む習慣の定着に向けた取り組みを進めるとともに、充実した図書館の運営に取り組みを進めてまいります。

教科に関する調査（平均正答率の比較）

（単位：％）

区分	小学校				中学校				
	全道平均	古平	全国平均	古平	区分	全道平均	古平	全国平均	古平
国語	63	→	64.7	→	国語	65	→	64.6	→
算数	67	↓	70.2	↓	数学	56	→	57.2	→



処分する前に確認を！

ミックスペーパーの収集袋の中にプラスチック製品などのごみや、収集の対象ではない紙の混入が相次いでいます。汚れた紙ごみは燃えるごみとして処分し、新聞紙、ちらしは資源ごみなので、束ねて収集場所に置いてください。また、ファイルに入った書類は必ず取り出して収集袋に入れてください。

ごみの処分方法について不明な点は、配布しているガイドブックで確認するか、町民課町民生活係にお問い合わせください。

◇お問合せ先

町民課町民生活係

☎ 42-2181



▲ミックスペーパー収集袋に混入していたごみ（ビニール袋、使用済紙コップ、割箸など）

国や道などからのお知らせ

各種自衛官等を募集します

自衛官候補生（男子・女子）、陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）を募集します。※自衛官候補生の採用年齢は18歳以上33歳未満です。

◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部
小樽地域事務所

☎ 0134-2215521



東京古平会からのお知らせ

例年11月に開催されております「東京古平会」につきましては、昨年同様、新型コロナウイルスの状況を鑑み、今年も中止致します。

来年につきましては、例年の11月開催に拘らず、コロナ収束状況を睨みながら早い時期での開催を企画したいと考えておりますので、詳細が決まりましたら皆様にご案内申し上げます。

◇お問い合わせ先

総務課総務係

☎ 42-2181

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です!!

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただく、いつでもご自身の年金記録を確認できたり、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」は、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、左記までお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

小樽年金事務所

☎ 0134-6515004



12月の休日当番病院

医科

当番医診療時間は9～17時

12月5日(日)

脳神経外科よいち汐風クリニック

12月12日(日)

わたなべ内科医院

12月19日(日)

北郷耳鼻咽喉科医院

12月26日(日)

勝田内科皮フ科クリニック

12月31日(金)

中島内科

☎ 22-3843
☎ 22-3866

※余市協会病院(23-3126)には、常時日直の医師がおり急患に限り診療いたします。

※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。

診療時間 午後6時～翌日午前7時
診療科目 内科、小児科、外科、
整形外科





～余市警察署だより～



～落氷雪、除雪等作業中の事故防止～

早めの氷雪下ろしを

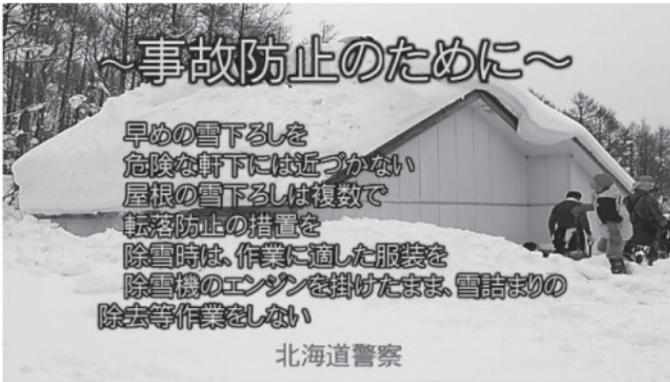
例年、屋根からの落氷雪による事故が発生
氷雪は早めに下ろして、落氷雪による事故を防止

雪下ろし作業は複数で行い安全確保

ハシゴや屋根から転落する事故も発生
作業は、補助者を置くなど複数で行う
転落防止や万一のときに備え、万全の措置を講じる
自身の安全を確保する

除雪機に注意

除雪機に衣類を巻き込まれるなどの事故も発生
除雪作業時は、作業に適した服装を着用
エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にしない



～飲酒運転の根絶～ 飲む前に ハンドルキーパー 決めたかな

飲酒運転は悪質な犯罪！

二日酔いでの運転も「飲酒運転」
「飲酒運転をしない、させない、許さない」ことを強く意識
社会全体で飲酒運転を根絶する気運を醸成

飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象！

車を運転する人にお酒を提供、お酒を飲んでいる人に車を提供、飲酒運転の車に同乗した場合は、処罰の対象です

「ハンドルキーパー運動」で飲酒運転を防止！

仲間と車で飲食店に行く場合は、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けるようにしましょう

飲食店の方は、「車で来店していないか」、「車で来店している場合は、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認しましょう

飲酒運転情報の提供！

飲酒運転の情報は「飲酒運転ゼロボックス」にメールで提供
緊急の場合は、110番通報

飲酒運転しなくても罰せられます！

同乗罪

酒類提供罪

車両提供罪

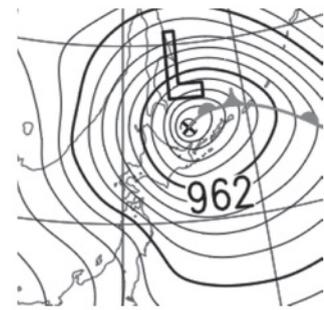


「暴風雪への備え」

暴風雪は、発達した低気圧が北海道付近を通過するときや、強い冬型の気圧配置のときに発生し、猛吹雪のため視界不良となったり、吹き溜まりができてしまいます。

このため、車が立ち往生して埋もれてしまう、暖房器具の給排気口が詰まって一酸化炭素中毒を起こしてしまう、といった危険があります。また、着雪や強風により電線が切れて停電が発生し、照明や暖房器具が使えなくなるといったおそれもあります。

気象台は、暴風雪によって重大な災害が発生するおそれがあると予想した場合に「暴風雪警報」を発表し、警戒を呼びかけます。特に、気象情報で「数年に一度の猛ふぶき」「外出は控えてください」と呼びかけた場合は、厳重な警戒が必要です。暴風雪の被害にあわないよう日頃から備えるとともに、悪天が予想されている場合は、気象庁ホームページや携帯電話アプリ、テレビ、ラジオなどで雪の状況や最新の気象情報を確認しましょう。

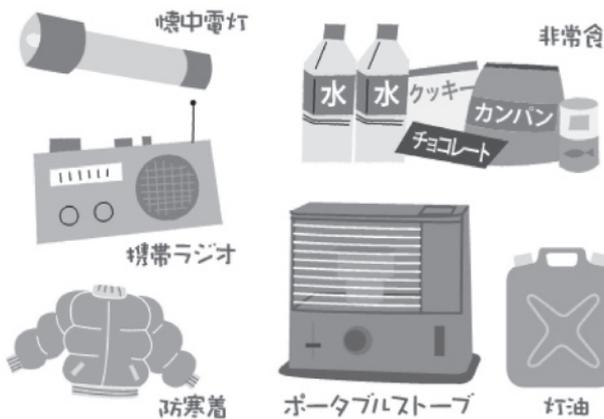


2018年3月2日9時の地上天気図（暴風雪により、道内各地で被害が発生しました。）

日常から暴風雪に備える

★ 家の中で安全に過ごすために …

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



★ 止むを得ず車で外出するときは …

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



「暴風雪への備え」のリーフレット



こちらから確認できます。

問い合わせ先
札幌管区気象台天気相談所
電話：(011) 611-0170



本の海より

～新刊図書案内～

～文学～

正欲 朝井リョウ
 小説8050 林真理子
 複眼人 呉明益
 夏物語 川上未映子
 臨床の砦 夏川草介
 テスカトリポカ 佐藤究
 彼岸花が咲く島 李琴峰
 星落ちて、なお 澤田瞳子
 ぼく モグラ キツネ 馬
 チャーリー・マッケジー
 硝子の塔の殺人 知念実希人
 ムスコ物語 ヤマザキマリ
 青の森に夢はたゆたう 橋間和佳
 神の悪手 芹沢央
 雷神 道尾秀介
 透明な螺旋 東野圭吾
 花束は毒 織守きょうや
 転がる検事に苔むさず 直島翔
 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2 プレイディみかこ
 九十八歳。戦いやまず日は暮れず 佐藤愛子
 神様の罨 辻村深月 ほか
 金の角持つ子どもたち 藤岡陽子
 サイレント・プレス 看取りのカルテ 南杏子
 青空と逃げる 辻村深月

～生活～

こどものメンタルは4タイプ 飯山暁朗
 お医者さんが薦める免疫力をあげる
 レシピかんたん美味しく 大塚亮
 がん&ウィルス対策
 多分そいつ、今ごろパフェとか
 食ってるよ。 Jam
 まんがでわかる 感情の整理が
 できる人は、うまくいく 有川真由美
 小学校最初の3年間で
 本当にさせたい「勉強」 中根克明
 小学校最後の3年間で
 本当に教えたいこと、
 させておきたいこと 中根克明
 葉っぱ切り絵コレクション
 いつでも君のそばにいる
 小さなちいさな優しい世界
 リト@葉っぱ切り絵
 心理的安全性のつくりかた 石井遼介
 「育ちがいい人」だけが
 知っていること 諏内えみ
 認知症世界の歩き方 寛裕介

文化会館図書室
 ●開室日時
 月～金曜日
 (祝日を除く)
 午前9時～午後5時
 ●貸出冊数
 1人5冊まで
 ●貸出期間
 2週間
 ▼お問い合わせ
 町教育委員会
 ☎42-2590

図書室に新しい本が入りました。
 人気作家の新作や、話題の本など
 を揃えていますので、ぜひ図書室
 へお越しください。

～児童書～

にげてさがして ヨシタケシンスケ
 ねむねむごろん たなかしん
 それならいいいえありますよ 澤野秋文
 ムズカシそうなSDGsのことが
 ひと目でやさしくわかる本 本田亮
 死神うどんカフェ1号店別腹編☆
 石川宏千花

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

萩の花十五夜近く咲き始めすすきも揺れて心地よきかな 小山内 いおり
 キリギリス吾も眠れず汝も鳴きて天与の刻を夜の明けるまで 大谷 マサイ
 月見にとホーズキいが栗友かくれ母がいた日をなつかしく思う 斎藤 睦子
 街路樹の木の紅葉はナナカマド秋の陽集め色深まりぬ 坂本 信子
 ガラクタと思しき物を仕分けつつ叔母との暮らし思い遣る日々 佐々木 とも子
 雑草の緑色褪せ秋はもう足元からも見えるこの頃 田中 香苗
 乾ききつたわが菜園に突然のスコールの来て胸なでおろす 寺田 カツ子

古平俳句会

雪虫に追はれて帰る日暮道 三泊で心洗ひし秋の旅
 車窓より冬の浜見る下り線 秋の夜の漢が交す茶碗酒
 白き嶺白き波見て冬構 外灯の途切れ途切れの秋の暮
 渡辺 嘉之 吉田 金治
 かたくなな心を解く小春かな 宮柱両手回して神無月
 まだ彩の残りし木の葉地に動き 山吹の斜面に光り集めたる
 波の花心の闇を縁どれり あんま機に身をまかせたる窓の月
 室谷 弘子 仲谷 比呂古

道の駅整備検討委員会委員の募集のお知らせ

古平町では、令和4年3月までに道の駅整備に係る基本構想を策定するため、町内の産業団体や商工業者を中心とした「道の駅整備検討委員会」を設立いたします。多様な意見をいただくため、次のとおり広く町民の皆様の中からも委員を募集いたします。

◆ 検討委員会の主な内容

道の駅のコンセプト、導入する機能、管理・運営方法等についての検討・協議

◆ 検討委員会の委員数

10名程度

◆ 募集人数

若干名

※応募多数の場合は、調整させていただきます

◆ 応募期間

12月10日（金）まで

◆ 応募資格

- ・古平町に在住、在勤している方
 - ・会議に出席できる方
- （祝日を除く月曜日～金曜日の日中または夕方1～2時間程度）

◆ 報酬

無報酬



道の駅完成イメージ

応募先・問い合わせ先

総務課企画調整係

42-2181（内線31・32）

町の人口と世帯数

	人口	前月比
人口	2,814人	(-4)
男	1,325人	(-3)
女	1,489人	(-1)
世帯数	1,672世帯	(-5)
上記のうち		
外国人	43人	(-1)
男	7人	(0)
女	36人	(-1)

令和3年10月末日現在
住民基本台帳人口



ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死亡日	町内
梅野 梯二さん	87歳	11・1	浜五
越中 庄司さん	95歳	10・14	浜三
上口 満さん	89歳	10・12	丸山町
古山 久一さん	93歳	10・9	丸山町
五十嵐 榮子さん	86歳	10・6	旭町
本間 憲昭さん	83歳	10・3	本町